

各 位

会 社 名 エ イ ケ ン 工 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 治 友 博
 (コード番号: 7265 東証 スタンダード)
 問 合 せ 先 専 務 取 締 役 兼 総 務 部 長 櫻 井 英 司
 (T E L 0 5 3 7 - 8 6 - 3 1 0 5)

2026年10月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2026年10月期第2四半期(中間期)決算において、2025年12月5日に公表いたしました2026年10月期第2四半期(中間期)(2025年11月1日~2026年4月30日)の業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年10月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異(2025年11月1日~2026年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,181	203	215	150	146 89
実績値(B)	3,889	102	115	97	94 83
増減額(B-A)	△ 291	△ 101	△ 99	△ 53	—
増減率(%)	△ 7.0	△ 49.7	△ 46.3	△ 35.4	—
(ご参考)前期実績 (2025年10月期第2四半期 (中間期))	4,069	249	274	196	192 84

2. 差異理由

売上高につきましては、フィルター部門の国内売上は同業者向け及び商社向けが増加しました。輸出売上はアジア向けが減少しました。その結果、予想値に比べ2億91百万円減少し、38億89百万円(予想比7.0%減)となりました。

営業利益につきましては、売上高が減少したこと及び生産量の減少に伴う生産効率の悪化等により製品売上原価率が上昇したことが要因となり、予想値に比べ1億1百万円減少し、1億2百万円(予想比49.7%減)となりました。

経常利益につきましては、営業利益が減少したことが要因となり、予想値に比べ99百万円減少し、1億15百万円(予想比46.3%減)となりました。

中間純利益につきましては、経常利益が減少したことが要因となり、予想値に比べ53百万円減少し、97百万円(予想比35.4%減)となりました。

なお、2026年10月期(通期)の業績予想につきましては、中東地域の情勢不安など不確定要素が多いことから現在精査中であり、2025年12月5日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

【参考】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2026年10月期（通期）	百万円 8,351	百万円 408	百万円 431	百万円 301	円 銭 294 07

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上